

2月13日

感謝の気持ちをたっぷり込めて 園児が手作りパンでおもてなし

焼きたてのパンを味わう園児たち



川湯保育園（小林史和園長）で2月13日、年長児を中心に食育の一環としてパン作りが行われました。園児たちは一年間学んできた牛乳について振り返り、地元の牛乳でバターから手作りました。自分たちでこねて焼き上げたパンは、普段ともに過ごしている園児たちやお世話になっている先生方へ、日頃の感謝の気持ちを伝えるおもてなしとしてプレゼント。酪農の町ならではの食育を通して、感謝やおもてなしの心を育む特別な体験となりました。

カメラスケッチ
広報マンが行く!!

このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913 (課直通)

2月25日

小泉武夫さんによる講演会 「これからの弟子屈町の活性化を考える」を開催

小泉さんによる講演会



(特非) Dull Boi Academyが主催する講演会「弟子屈町の活性化を考える」が2月25日、摩周観光文化センターで開催されました。

講師はBBファームの顧問であり、発酵学の第一人者である小泉武夫さんが務め、「発酵」を中心としたまちづくりについての講話では、他自治体の成功事例などが紹介されました。

講演会には徳永町長ほか、町内外から約50人が参加し、まちの活性化について考える機会となりました。

3月5日

全国の舞台上で農業への思いを発表 第64回全国青年農業者会議に出場

全国の舞台上でメッセージを届けた乾さん



3月5日、第64回全国青年農業者会議が東京都で開催され、町の農業者である乾希生さんが意見発表部門の北海道代表として出場しました。乾さんは、これまでの農業への取り組みや、今後の新規就農への思いを堂々と発表しました。今回は入賞には至りませんでしたが、北海道代表として全国の舞台上で発表を行った経験は、大変意義深いものとなりました。乾さんの今後のさらなる活躍が期待されます。

2月16日

町に新たな農業士が誕生 北海道指導農業士・農業士称号贈呈式

農業士の認定を受けた猪狩さん



2月16日、令和7年度北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式が札幌市で開催されました。指導農業士および農業士とは、地域の農業者や新規就農希望者の育成指導に取り組む、北海道知事の認定を受けた農業者を指します。今回町からは、猪狩農場の猪狩大智さんが北海道農業士として認定され、同称号が贈呈されました。

猪狩さんをはじめ、町内には延べ14人の指導農業士および農業士が在籍しており、今後も農業振興のために次代の担い手育成を積極的に行っていきます。

3月3日

児童たちが支える地域の美化活動 美留和小学校に感謝状贈呈

感謝状贈呈を記念し写真撮影



3月3日、日本郵便(株)北海道支社(坂東秀紀支社長)より美留和小学校(齊藤靖忠校長)に事業協力者感謝状が贈呈されました。

同校の児童たちは、平成10年から花を植えたプランターを約700メートル先の美留和郵便局ヘリヤカーで運び設置する活動を続け、同郵便局のイメージアップに貢献。20年以上にわたる地域の美化活動が評価されました。

活動を見守ってきた前田航太局長は「子どもたちの成長を間近で見られるのが嬉しい。」と、地域で子どもを育てる大切さを語りました。



表彰状の伝達を受ける小林教諭(左)



同校の同僚たちと記念撮影

道徳教育の取り組みが評価

弟子屈小学校の小林教諭に 教育実践表彰

北海道教育委員会による北海道教育実践表彰に弟子屈小学校(佐藤義行校長)の小林拓未教諭が選ばれ、その伝達式が2月25日、同校で開催されました。同表彰は、意欲的な取り組みを行う若手教員の奨励や学校教育の向上・活性化を目的に、道内の学校教育において優れた実績活動を行い、顕著な成果を上げた教職員や学校を表彰する制度です。令和7年度の受賞者は32人、うち釧路管内の受賞者は2人で、小林教諭は道徳教育や特別活動での取り組みが評価され、今回の表彰に至りました。授業では、内気な生徒でも参加できるようにタブレット端末を使用した意見の共有を図るなど、随所に工夫を取り入れた教育を展開。また、家族愛や思いやり、自然愛護を通し児童の価値理解・他者理解などを深め、「みんなが自分の考えを持っている道徳」の実践を日頃から意識しているそうです。道教育庁の伊藤直人釧路教育局長より表彰状が授与された小林教諭は、「先輩教員や同僚たちへの感謝の気持ちを忘れず、子どもたちと一緒に学びたい。」と、素敵な教員を目指したい。

町の話題



CloseUp Topics

健やかな成長と幸せを願い ひな祭りを実施

川湯保育園(小林史和園長)と認定こども園まじゅう(高野龍彦園長)は3月3日、それぞれひな祭りを実施しました。保育園では、先生方からひな祭りの由来やひなあられの色の意味についてお話を聞き、みんなでひな祭りの歌を元気に歌った後、道具を使いながらひなあられを模したボールをお内裏様とお雛様のかごまで運ぶゲームを行いました。こども園でも同様に、先生方からお雛様のモチーフやひな人形の特徴について聞いた後、お内裏様役とお雛様役の先生に紙吹雪を撒いてお祝いしたりして、みんなで春の訪れを感じながらひな祭りの催しを楽しみました。ひな人形を前に記念撮影をした両園の園児たちは、華やかなひな人形に顔をほころばせ、たくさん笑顔を見せてくれました。



慎重にボール運び(川湯保育園)



園児たちが作ったひな人形と記念撮影(川湯保育園)



三人官女に扮した園児たち(こども園)



紙吹雪でお祝い(こども園)